

にぎわいまち公社では

- **まちづくり活動に関する活動の育成と支援及び助成**
 - ・まちづくりへの取り組みに向けた啓発活動
 - ・地域住民のまちづくり相談・提案
 - ・再開発、街並み整備等に取り組んでいる「まちづくり活動団体」への支援
 - ・地元説明会等の開催及び運営のサポート
 - ・都市再生に向けた取り組みを進めている団体等との調整
 - ・アドバイザー・コンサルタントの派遣
- **まちづくりに関する調査研究と情報の提供**
 - ・情報誌の発行及びまちづくりに関する出版業務と広報
 - ・まちづくりに関する他都市や関係者との交流
 - ・まちづくりに関する講習会の開催・啓発活動
- **中心市街地活性化事業**
 - ・商業ベンチャー支援事業
 - ・空き店舗等調査・商店街等意向調査事業等

平成16年度事業計画

- **商業ベンチャー支援事業**
 - ・柳ヶ瀬チャレンジショップ「サンライズ横丁」の運営
- **タウンウォッチングの開催**
- **まちづくり専門家の派遣・相談**
- **岐阜駅東地区再開発コーディネート業務**
- **まちづくり活動助成**
 - ・柳ヶ瀬通北地区市街地再開発、岐阜駅東地区再開発、伊奈波境界まちづくり、美殿町通り都市景観まちづくり推進協議会
- **岐阜市の「まちあるきマップ」作成事業**
- **まちづくり情報誌及びパンフレットの発行**
- **空き店舗等調査業務** ・空き店舗調査等
- **その他まちづくり推進に関する受託業務**
 - ・オープンカフェ等社会実験（玉宮町）
 - ・全国都市再生モデル調査（柳ヶ瀬地区～加納地区）

ホームページを更新!!



(財)にぎわいまち公社ホームページを更新しました。「最新情報をご覧ください。」リクエストコーナーにまちづくりに関する意見をお寄せ下さい。



<http://www.gifu-nigiwai.org>

まちづくりライブラリーの利用を!



まちづくりに関する書籍を揃え、多くの方にご利用をいただいています。
利用時間:庁舎開庁日
午前9時から午後6時まで

貸し出しは無料!

また、まちづくりに関する打合せ場所としてにぎわいまちサロンをご利用下さい。
詳しくは、にぎわいまち公社まで
(市役所南庁舎1階)

まちづくりアドバイザーの活用を

市民を主体としたまちづくり活動を支援するため、活動している団体やこれから活動を始める人を対象として、まちづくりに関する専門家によるまちづくり相談を行っています。また、まちづくりに関する学習会や講演会、ワークショップ等開催の際にまちづくりアドバイザーを派遣いたします。なお、事前に申込が必要となりますのでご相談ください。

「まちあるきマップ」を持って歩こう!

タウンウォッチング



10月31日(日)まちあるきマップ作成の一環として市民の意見も参考とするため市中心部を南北2コースに分かれてタウンウォッチングを実施。参加者は30名ほどで使いやすいマップにするために、いろいろ意見が出された。まちあるきをしたことで「まちなかの再発見」ができよかった。とマップ完成を待ち望む声も多かった。案内人は富樫幸一 岐阜大学助教授、木村稔 加納高校教諭



柳ヶ瀬チャレンジショップ「サンライズ横丁」11月イベント情報

【開催日】
平成16年11月20日(土)

柳ヶ瀬チャレンジショップ「サンライズ横丁」出店者によるイベント企画とし、「来年の干支(酉)を描こう」と題してワークショップとライブパフォーマンス!が行われます。多数のご来店をお待ちしています。

主催 出店者で構成するサンライズ横丁実行委員会

タウンウォッチング



春に続き、10月23日(土)に第4回「岐阜文学散歩」を行なった。岐阜のまちに関わった文豪達をしのんで花子が眠る浄土寺で「鷗外の綴る花子の魅力」と題して林先生の解説後、花子ゆかりの地を巡った。参加者は90名と多く花子への思いがうかがわれる。



講師は、林正子 岐阜大学地域科学部教授、コース案内は、富樫幸一 岐阜大学地域科学部助教授

オープンカフェ等社会実験を実施



玉宮通りで10月の土日と12月の4、5両日午前10時から午後5時まで開催!



オープンカフェなどを行い、公共空間(道路)を活用した賑わいの創出や活性化について来街者及び商店主の反応と実態の変化を調査し課題を検証。



“オープンカフェでくつろぎませんか”

投稿



誇りある美しいまちづくり

奈良県 上村 修三

岐阜を離れてもう10年近くなる。雨霧に霞む金華山とサシバの渡り、夕映えの長良川、かがり火の鶺鴒などと岐阜の風景が年々薄れゆく記憶となっていく。

岐阜を訪れた世界的な著名人については、岐阜を離れても興味が深まるばかりである。チャップリン、イサムノグチ、高村光太郎、そして花子。

チャップリンは岐阜に鶺鴒見物のため2回訪れている。1回目はわざわざ鶺鴒開催日にあわせて岐阜を訪れている。晩年、チャップリンが着物姿の黒柳徹子に会った際に、着物を見て「ジャパニーズ ウカイ」と感嘆した話は有名である。イサムノグチは、紙、木竹、金属、石と多様な材質の彫刻芸術を創作している。本年は彼の生誕100年ということで各地にて展覧会が開催され、岐阜でも県立美術館で「ひかりの彫刻あかり」が開催された。イサムノグチの自伝では「GIFU」の地名がイサム芸術のターニングポイントで出てくる。ひとつはあまりにも有名な「AKARI」。もうひとつは、離婚などの苦悩の中で行き詰まっていたところ、岐阜の老舗の鋳造メーカーから日本の古い鋳造技術を知り、新たなブロンズ彫刻を見出した時である。

高村光太郎はロダンに傾注した彫刻家であるが、一般的には「智恵子抄」の作者としてあまりにも有名である。1927年2月、ロダンのモデルとなった花子に会いに岐阜を訪ねている。礼状で「あなた様の居らるる為め岐阜という町までなつかしき心地いたされ又、参上いたす時をたのしみに致し居候」と岐阜を懐かしんでいる。この岐阜訪問は、高村光太郎に関する多くの研究書の類ではまったくといっていいほど触れられていない。

ロダンといえば「考える人」を連想させるほど日本人によく知られた彫刻家であるが、ロダン彫刻の中で同一モデルでの作品が50以上製作されたのは、「花子」のみである。県立美術館には、「イヴ」が展示され、ハイビジョンコーナーでは「地獄の門」が紹介されている。美術館で花子を知ろうと思えば図書コーナーの「ロダンと日本」展カタログを見なければならぬ。

花子は欧米18カ国を巡業した女優である。フランスのロダン美術館には花子をモデルとしたブロンズ、テラコッタ、石膏、デッサンが数多く収蔵されている。花子はフランスから帰国時にロダン作品2点を持ち帰った。花子は空襲を予感して戦時中に2作品を東京の美術収集家に預け、現在は新潟市立美術館が収蔵している。

花子を題材にした文学作品には、森鷗外の「花子」、高村光太郎「小さい花子」、吉行エイスケ「バルザックの寝巻姿」、ドナルド・キーン「花子」があり、演劇では神山征二郎演出「ロダンの花子」がある。

著名な芸術家達を魅了した「花子」を、美術、文学、演劇、音楽といった幅広い芸術を通じて探求する、女性中心とした「ぎふ「ロダン&花子」の会」がユニークなまちづくり運動を推進しているという。人々が美しい岐阜、懐かしい岐阜を求めて訪れる。岐阜の人々が美しい町を誇りと思い訪問者をもてなす。そのような市民による自立互助の美しいまちづくりを支援したいと思う。



まちづくりセンター情報



- 1日 一円一縁起業家研究会
- 2日 都市景観を考える
- 9日 市街地ワイワイ会議
- 11日 いきいきサロン
御銘街道プロジェクト
- 16日 てっこの会 岐阜の川を考える
- 17日 ITS懇談会
おしゃべりサロン
- 19日 福祉のまちづくり
まちづくり団体交流会
- 25日 これからの里山活動
- 29日 ホームページ作成ワークショップ
- 30日 サスティナブルな岐阜を考える

■<http://www.gifumati.com>

岐阜市金公園地下駐車場の利用について

営業時間:午前7時から午後11時まで

料 金:1時間30分まで 30分ごと 150円
1時間30分を超え3時間までは 600円
3時間を超え16時間までは 600円+30分ごと150円
1泊(午後11時から翌日7時) 1,200円

その他:1カ月定期・回数券等もあります。皆様のご利用をお待ちしています。

■お問い合わせ:金公園地下駐車場
TEL 058-262-2702

